

大麻生校区連絡会

大麻生校区連絡会事業活動風景(抜粋)

子ども安全見守り活動(通年) (大麻生子ども安全見守りボランティアの会共催)

本会が設立して3年目を迎えます。小中学校の授業日の登校時は毎日、下校時は月曜日等の小学校集団下校日に実施しています。

(青色パトロール隊)

大麻生地区を青パト12台にて防犯活動(会員48名)を実施しています。



小学生児童による米づくり体験(6月・10月) (学校教育支援ボランティア(長寿会)共催)

田植え、稲刈り、稲束干し、脱穀、炊飯と会食
5年生が授業時間に米づくり体験をしました。
学校に隣接する田を借用し、長寿会の経験者が指導し
秋には収穫した米を子供たちが炊き、昼食会に招待
してくれました。



麻小オータムキャンプ(ASO会共催)(10月)

小学校生の親子が体育館で宿泊をし段ボールハウス作りを体験しました。
事務局で見本を造り、親子共同作業で個性あふれるハウスを作りあげました。
カレーの調理やキャンプファイヤーでのレクも実施し楽しく活動しています。



体育祭(公民館共催)(10月)

種目は、自治会(11自治会)対抗戦、年齢層によるゲーム、防災関係のもの、踊りやグランドゴルフ等多彩である。参加者は多く、各自治会とも得点種目の事前練習をするなど力を入れています。
子どもから高齢者までが集い、会員の親睦を深める場となっています。



大麻生ウオーラリー(11月) (青少年健全育成市民会議共催)

大麻生校区内で約5キロ(約2時間)のルートを設定し、友人や親子のグループで出題された問題を解きながら歩きました。途中にはチェックポイントや給水所を設け、ゴール後はすいとん汁を提供し、表彰式を行いました。毎年コースを変更し、地元を再発見する機会にもなっています。



大麻生校区防災・防犯ネットワークの会

単位自治会では独自に避難訓練等を実施しています。それらを踏まえ、地区のリーダー養成と大麻生校区全体を対象にした防災・防犯活動を展開する組織を設立しました。
令和元年度に防災士が4名認定され地区のリーダーとして熊谷市危機管理課にて登録させていただきました。

